

# 岩 国 飛 行 場 に 係 る 航 空 機 騒 音 予 測 コ ン タ ー に つ い て

平成 1 8 年 4 月

防衛施設庁

- 1 目的
- 2 調査対象機種
- 3 機種毎の騒音データ
- 4 飛行回数
- 5 飛行経路
- 6 予測結果

# 1 目的

## 【前回】

平成17年10月29日の「2＋2」共同文書において、米空母艦載機(57機)は、厚木飛行場から、滑走路移設事業完了後には岩国飛行場に移駐され、同飛行場の運用の増大による影響を緩和するため、海上自衛隊のEP-3電子訓練機等(17機)の岩国飛行場から厚木飛行場への移駐等の措置を採ることが報告されました。



滑走路沖合移設事業が完了し、移駐された場合の、航空機騒音が周辺地域に与える影響を把握するため、騒音予測コンターを作成しました。

## 【今回】

その後の日米協議において、

- ① 普天間飛行場に所在する米海兵隊空中給油機KC-130(12機)を岩国飛行場に移駐すること
  - ② 岩国飛行場に所在する米海兵隊ヘリコプターCH-53D(8機)をグアムに移駐すること
  - ③ 厚木飛行場に所在する米海軍空母艦載機の輸送機C-2(2機)を岩国飛行場に移駐すること
- で実質的に合意しました。



これらの合意を踏まえ、昨年12月に作成した騒音予測コンターの見直しを行い、移駐に伴う航空機騒音が周辺地域に与える影響を把握することとしました。

## 2 調査対象機種

### 厚木からの移駐機種



### 普天間からの移駐機種



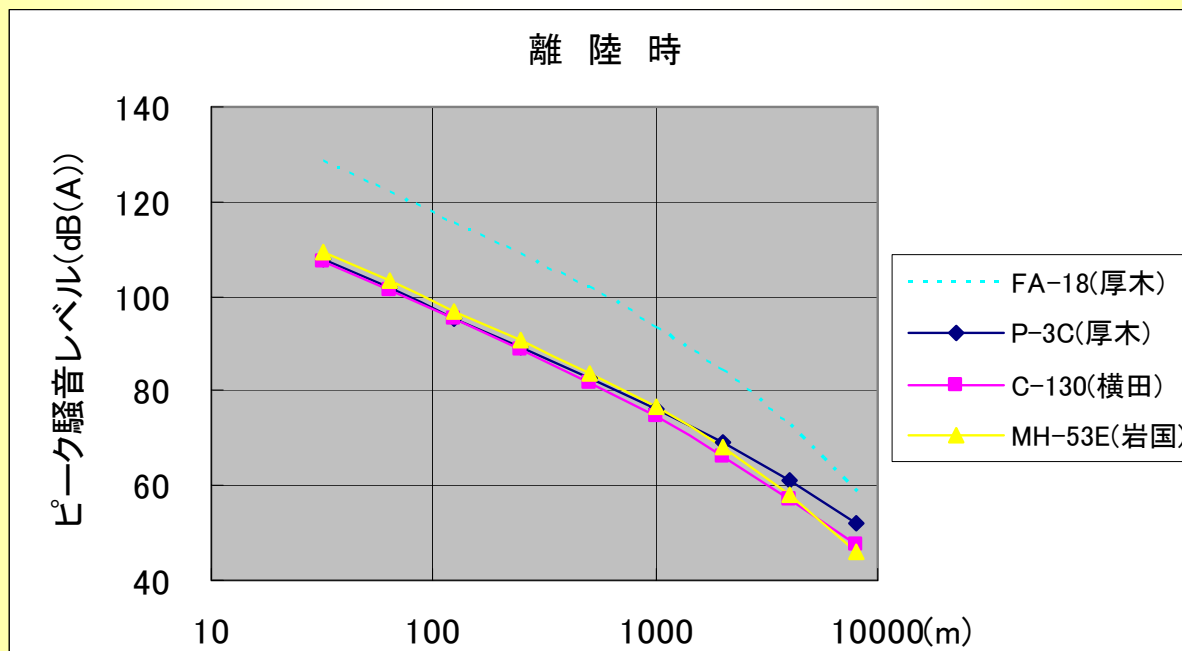
グアムへ移駐

厚木へ移駐



### 3 機種毎の騒音データ (C-130、P-3C、MH-53E、FA-18E/F)

厚木、横田及び岩国飛行場において調査した結果得られた騒音データを使用しました。



航空機からの距離(m)と騒音値(dB)の関係

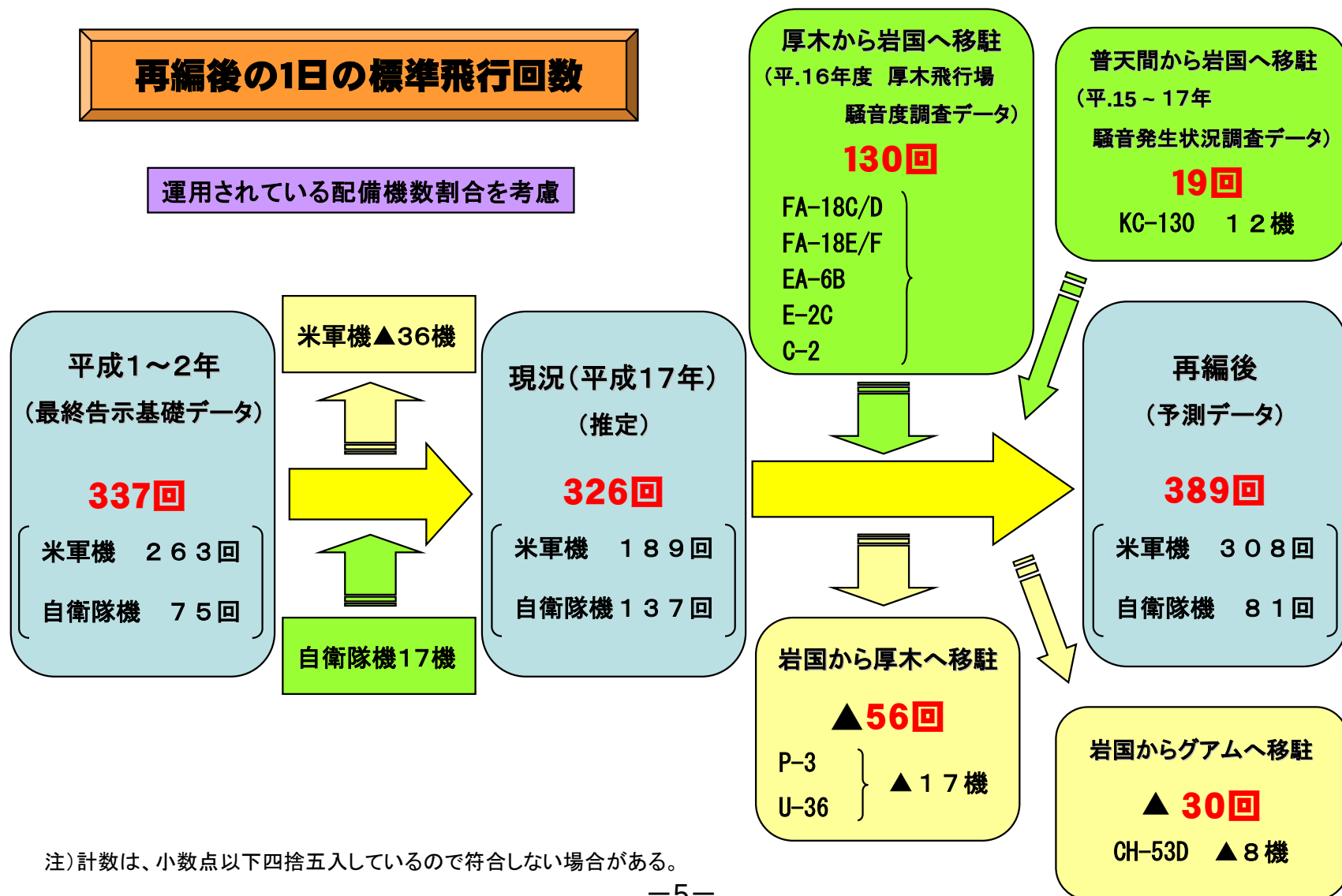
## 4 飛行回数

### KC-130の標準飛行回数の算出方法



## 再編後の1日の標準飛行回数

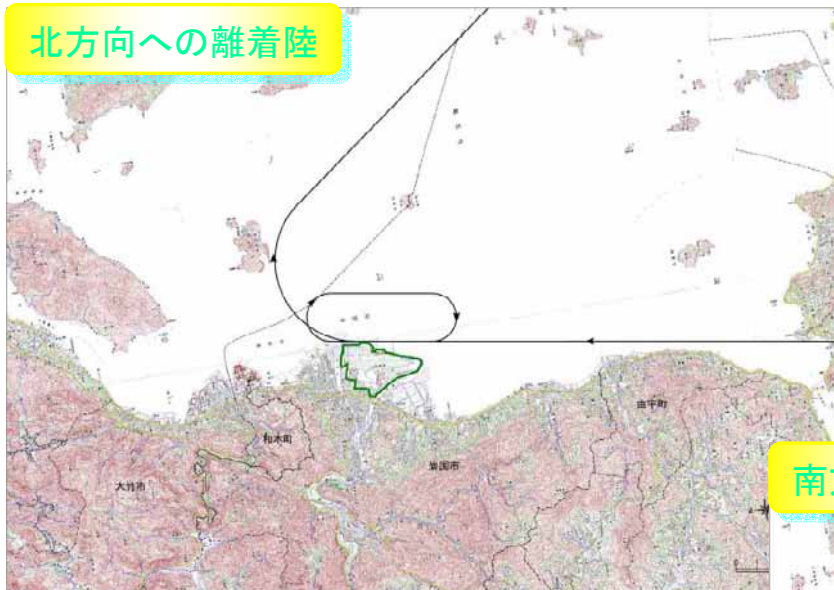
運用されている配備機数割合を考慮



注) 計数は、小数点以下四捨五入しているので符合しない場合がある。

## 5 飛行経路

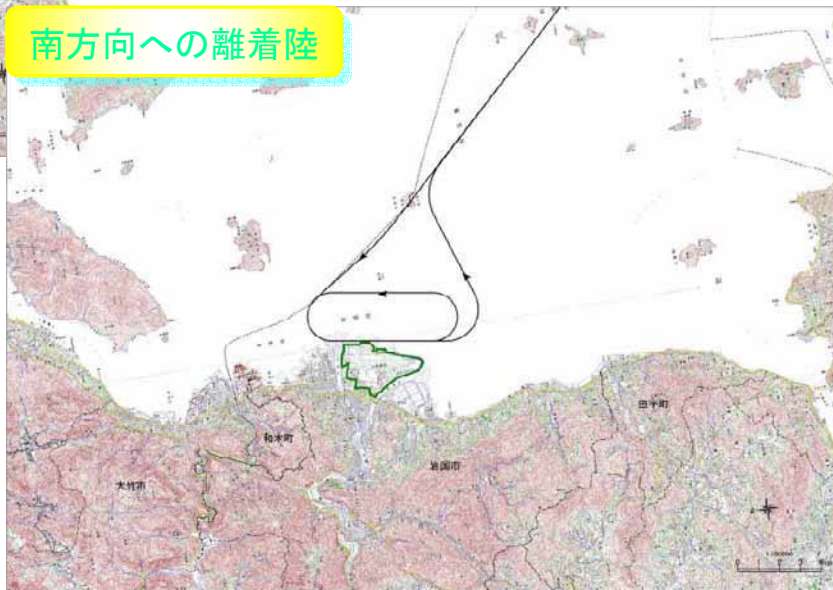
北方向への離着陸



【 KC-130の飛行経路 】

岩国飛行場における  
KC-130の飛行経路は、  
EP-3・OP-3・UP-3 と同  
様のものと想定しました。

南方向への離着陸



## 6 予測結果

再編後のWECPNLコンターとKC-130等の移駐を考慮したWECPNLコンターとの比較

